

第1日 6月7日(土)

午前の部(10:00—11:35)(研究発表30分 質疑応答15分)

研究発表

- ① 宮崎文典(早稲田大学大学院) (10:00—10:45)
ソクラテスと善の欲求
- ② 梶田知志(早稲田大学文学学術院助手) (10:50—11:35)
パルスとルディアリウス
— 剣闘士に与えられた二つの称号の差異とその意味 —

午後の部(1:30—5:30)

- ③ 小島和男(学習院大学非常勤講師) (1:30—2:15)
ソクラテスにおける「無知の自覚」と「知の表明」
- ④ 後藤志乃風(首都大学東京大学院) (2:20—3:05)
アプロディーテーの悼辞
— 『アドーニス哀悼歌(Epitaphium Adonidis)』42-61行—
- ⑤ 今井正浩(弘前大学教授) (3:10—3:55)
ギリシアの医学思想における発生の問題
— 『生殖について』第6章～第8章の議論の分析を中心に—

特別講演

- 李 大秀(Lee Tae Soo ソウル大学教授) (4:05—5:30)
On the Consistency of Skeptical Attitude

※懇親会(6:30—)

京都ブライトンホテル(Tel.075-441-4411)
(会費5000円 学部・大学院生3000円)

(付記 委員会は6月6日午後5時より、
無鄰庵または寒梅館6階大会議室にて行います)

第2日 6月8日(日)

午前の部(9:30—11:45)

研究発表

- ⑥ 大草輝政(日本学術振興会特別研究員) (9:30—10:15)
探求することと想起すること—『メノン』81-86を中心に

※総会(10:20—11:00)

- ⑦ 國方栄二(大阪大学非常勤講師) (11:00—11:45)
コスモポリタニズムの起源

※書評委員会(寒梅館6階6A,6B 2階2C)

午後の部(1:15—4:30)

- ⑧ 本間俊行(北海道大学大学院) (1:15—2:00)
ローマ帝政前期における下僚(apparitores)と都市社会—オスティアの事例を中心に—
- ⑨ 阿部 伸(名古屋大学大学院) (2:05—2:50)
エウリピデス『イオン』におけるアポロンと偶然
- ⑩ 上田 徹(筑波大学非常勤講師) (2:55—3:40)
『パイドン』篇における想起(アナムネーシス)の論理—中期プラトン哲学への視点—
- ⑪ 松本宣郎(東北大学教授) (3:45—4:30)
初期キリスト教における教会の組織と教会間交流

※編集委員会(4:45—6:45)(寒梅館6階6A)